

日本植生史学会ニュースレター

No.30 August 26, 2013

第28回日本植生史学会大会のご案内(第2報), 第9期会長及び評議員選挙結果の結果報告, 学会ニュース

第28回日本植生史学会大会のご案内(第2報)

第28回日本植生史学会大会を下記の要領で開催します。

◆日時

- 11月29日(金) 午後:幹事会
11月30日(土) 午前:幹事会, 評議委員会
午後:公開シンポジウム, 論文賞授与式及び受賞記念講演, 懇親会
12月1日(日) 午前・午後:一般研究発表(口頭・ポスター), 総会

- ◆会場:11月29, 30日 高知市文化プラザかるぼーと(高知市九反田2-1, <http://www.bunkaplaza.or.jp/>)
12月1日 高知大学(高知市曙町2-5-1, <http://www.kochi-u.ac.jp/>)

- ◆主催:日本植生史学会 共催:高知大学

- ◆大会実行委員:三宅 尚(委員長), 石川慎吾, 比嘉基紀, 田中伸幸, 庄田慎矢, 佐々木由香

- ◆費用(予定:当日徴収します)

参加費:一般会員・非会員 3,000円, 学生会員 1,000円(要旨集代を含む)

懇親会費:一般会員・非会員 5,000円, 学生会員 3,000円

- ◆大会チラシ:学会Webサイト(<http://hisbot.jp/>)から8月中旬にダウンロード可能にする予定です。

- ◆懇親会会場:高知会館(高知市本町5-6-42, <http://kochikaikan.jp/>)

- ◆宿泊:宿泊施設は市中心部に多数ありますので,各自でご予約下さい。ただし,以下に示すホテルへの宿泊をご希望される場合,先方のご厚意により宿泊料金の割引が受けられますので,三宅(nmiyake@kochi-u.ac.jp, @を半角に直して下さい。)までお早めにご連絡下さい(お部屋がなくなりしだい,予約受付を締め切ります)。

高知会館(懇親会会場):宿泊料金が組合員価格になります。

ザ・クラウンパレス新阪急高知(<http://www.crownpalais.jp/kochi/>):朝食付きプランを,シングル8,500円,ツイン7,500円でご提供いただけます。

- ◆交通案内(かるぼーと)

■JR高知駅からのアクセス

JR高知駅に隣接する土佐電鉄「高知駅前」駅で電車に乗り,「はりまや橋」駅で下車。徒歩5分。

■JR高知駅までのアクセス

空路:高知龍馬空港でJR高知駅行きの空港連絡バス(土佐電ドリームサービス,高知駅前観光)に乗り。かるぼーとに直接向かう場合,「菜園場」停留所で下車。徒歩2分。

電車:大阪から約3時間40分(山陽新幹線→土讃線)。

車:大阪から約4時間30分(高知道高知IC下車)。かるぼーとには駐車場(有料)がありますが,大学構内へのお車での入構はご遠慮下さい。

長距離高速バス:東京方面からは, JR四国バス(高知ドリーム号, 出発地:東京駅, 新宿駅など)に乗り, 「はりまや橋」停留所で下車。大阪方面からは, JR四国バス(高知エクスプレス号, 出発地:三宮バスターミナル, 難波駅, 大阪駅など)に乗り, 「はりまや橋」停留所で下車。徒歩5分。

- ◆交通案内(高知大学)

■JR高知駅あるいは土電はりまや橋駅からのアクセス

JR高知駅から窪川, 中村方面行きの列車に乗り, 「朝倉」駅で下車。徒歩5分。土電「はりまや橋」駅から朝倉, いの方面行きの電車に乗り, 「朝倉(高知大学前)」駅で下車。徒歩1分。

◆大会プログラム

○11月30日（土）

- 9：00～10：30 幹事会（かるぼーと9階，第1学習室），11：00～12：30 評議委員会（第1学習室）
12：00～ 受付（11階，大講義室前）
13：00～17：00 公開シンポジウム（大講義室）

公開シンポジウム「最終氷期最寒冷期の西南日本の森を考える ―植物化石とDNAからさぐる古植生研究の最前線―」
オーガナイザー 百原 新（千葉大学）・三宅 尚（高知大学）

趣旨：最終氷期とは地球が経験した最後の氷期のことを言い，その中で最も寒かった時期は今から3～2万年前頃とされています。この最寒冷期が終わった後，1万1500年前ごろから地球環境は急激に温暖化し，現在に至っています。このため，最終氷期の最寒冷期とその後の温暖化期は，現在，私たちの身の回りにある森やそこにすむ植物の分布の成り立ちに直接，影響を与えた時期だと言えます。さて，この寒冷な時期にはそもそも，日本列島にはどんな森が，どのように広がっていたのでしょうか？ 寒冷地の植物はどのように分布を広げ，温暖地の植物はどこで生き残っていたのでしょうか？ また，当時，ヒトはどのように暮らしていたのでしょうか？

このシンポジウムでは，花粉や果実・種子などの植物化石や，生きている植物のDNA，考古遺跡に関するこれまでの研究成果をもとに，最終氷期最寒冷期の西南日本の森について考えてみようと思います。

趣旨説明 百原 新

- 話題1 最寒冷期っていつごろ？ ―その年代と環境，そしてヒトの動き― 工藤雄一郎（国立歴史民俗博物館）
話題2 寒冷地と温帯地の植物はどのように分布していた？ ―東北日本から西南日本の種実化石から― 百原 新
話題3 西南日本にはどんな森があった？ ―花粉化石からわかってきたこと― 三宅 尚
話題4 “レフュージア”ってなに？ ―現生種のDNAから最寒冷期の温帯性植物の分布をさぐる― 瀬戸口浩彰（京都大学）

パネルディスカッション

コメント 最寒冷期の森はいまどこにある？ ―北方植生のフィールド・ワークから― 沖津 進（千葉大学）

- 17：00～18：00 論文賞授与式及び受賞記念講演
18：30～20：30 懇親会

○12月1日（日）（詳細は，後日郵送するプログラムでご確認下さい。）

- 8：30～ 受付
9：00～11：00 口頭発表
11：00～12：30 総会・昼食
12：30～14：00 ポスター発表
14：00～16：00 口頭発表

◆大会参加及び一般研究発表の申込み

一般研究発表については，A「生態，古生態，環境変動」，B「人と植物の関係史」，C「分類・系統，生物地理」のテーマ別に，口頭発表とポスター発表を募集します。大会参加及び一般研究発表を希望される場合，下記の要領でお申込み下さい。講演要旨も下記の要領にて作成し，電子メールに添付してお送り下さい。

口頭発表：時間は15分（質疑応答を含む），発表の際はパワーポイント（Windows・Mac双方対応）をご使用下さい。

申込み多数の場合，ポスター発表に変更をお願いすることもあります。

ポスター発表：ポスターボードは幅90cm，高さ180cmです。

◆申込期限

- 一般研究発表 10月11日（金）17：00
講演要旨 10月25日（金）必着
大会・懇親会・（プレ）巡検*の参加 11月1日（金）必着

*巡検参加に関しては，定員に達した場合，期限日より前に申し込みを締め切ることがあります。

◆**申込方法：**学会Webサイトにある申込フォーム（<http://hisbot.jp/>）に，以下の事項を記入しお申込み下さい。郵送の場合，以下の事項をご記入の上，下記送付先までお送り下さい：

- ①氏名・所属，②連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス），③会員種別（一般会員／学生会員／非会員），④懇親会の参加／不参加，⑤一般研究発表の有無。

なお、一般研究発表をされる方は、次の項目もご記入下さい：⑥発表形式（口頭／ポスター）、⑦発表タイトル、⑧氏名・所属（連名の場合、発表者の左側に○印を付ける。）、⑨発表分野（A「生態、古生態、環境変動」／B「人と植物の関係史」／C「分類・系統、生物地理」）。申込み時の内容でプログラムを作成しますので、変更のないようお願いします。また、（プレ）巡検を希望する場合、⑩（プレ）巡検の欄に、巡検あるいはプレ巡検への参加を希望する旨、記載して下さい。

◆講演要旨の執筆要領

講演要旨を以下の要領にしたがい作成し、そのPDFファイルを第28回大会実行委員会の電子メールアドレス（taikai28@hisbot.jp）に送付して下さい（MS-Wordファイルは不可）。

- 1) 原稿は、A4判白紙を縦置き・横書きで使います。枚数は2ページ以内です。
- 2) 最初に和文で表題と著者名（所属）を、次に英文で著者名と表題を書き、1行空けてから本文を入れて下さい。
- 3) 行数と1行の文字数は自由です（38行×45字程度を目安とする）。本文に図表を挿入することができます。
- 4) 上下3cmずつ、左右2.5cmずつの余白をお取り下さい。
- 5) 講演要旨原稿はAdobe Acrobat Reader 4.0かそれ以降のバージョンで表示・印刷可能なファイル形式で提出して下さい。
- 6) ファイルサイズは3.0MB以内です。
- 7) ページ番号などをこちらで挿入するため、パスワードなどのセキュリティ設定をしないで下さい。「印刷」、「テキストとグラフィックの選択」、「文章の変更」、「注釈とフォームフィールドの追加と変更」などは“許可”にして下さい。
- 8) ご提出いただいた原稿をそのまま印刷します。作成したPDFファイルを各自で印刷し、図表に十分な解像度があるか、文字化けがないかを確認して下さい。PDFファイルでの送付ができない場合のみ、原稿を郵送にて下記送付先までお送り下さい。

◆ 申込・講演要旨送付先：〒780-8520 高知市曙町2-5-1 高知大学教育研究部自然科学系 三宅 尚

◆ 大会に関する連絡先：お問い合わせ等は大会実行委員（taikai28@hisbot.jp）までお願いします。

◆ 巡検のご案内

テーマ：「室戸岬の植生と植物」（第36回日本植生史学会談話会）

内容：高知県室戸岬は日本新八景にも選ばれ、古くから景勝地として知られている。また、平成23年には世界ジオパークに認定され、地質学者だけでなく、自然との触れ合いを求める人々の間で脚光を浴びている。本岬の植生は「室戸岬亜熱帯性樹林及び海岸植物群落」として国指定の天然記念物となっており、丘陵地の照葉樹林のほか、海岸近くの風衝地では海岸低木林や海浜植生がよく保存されている。東部のアコウ-タブノキ群落は、アコウの分布密度の高い林としては北限に近い存在であり、本岬の特徴的な植生の一つである。植生史学との関連で見ると、花粉化石や構成種の遺伝構造を調べた研究から、本岬の氷期の沿岸低地はスギや照葉樹（林）のレフュージアと推定されており、古植物地理的に重要な場所である。この巡検では、金剛頂寺、最御崎寺などの寺叢、岬先端の海岸植生を中心に、ゆっくりと散策しながら室戸岬の植生と植物について紹介したい。ヤッコソウ、シオギク、アゼトウナなどの花々が皆様を快く迎えてくれることでしょう。

世話人：三宅 尚

日程：12月2日（月） 出発（はりまや橋観光バスターミナル、7時30分）、巡検（金剛頂寺、室戸岬など）、解散（高知龍馬空港 17時頃、観光バスターミナル・JR高知駅、17時40分頃）

参加費：3,000円（昼食込み）

定員：30名

申込期限：11月1日（金）（定員に達した場合、期限日より前に申し込みを締め切ることがあります。）

申込方法：大会申込時に、学会Webサイトの「申込みフォーム」からお申し込み下さい。

◆ プレ巡検のご案内

テーマ：高知県立牧野植物園の施設見学

内容：牧野植物園は高知県出身の「植物分類学の父」、牧野富太郎博士を顕彰するために昭和33年に開園し、平成11年には園内に牧野富太郎記念館が新設された。平成20年に50周年記念庭園が誕生し、平成22年には温室もリニューアルされ、総合植物園として堅実な歩みを続けている。園内では博士ゆかりの植物を含む約3,000種の植物が植栽されているほか、牧野文庫には博士が蒐集された蔵書や植物画、直筆原稿など約58,000点が収蔵されている。この巡検では、園内の展示物のほか、ふだんは閉架状態の植物標本庫や牧野文庫も案内していただく予定である。

世話人：田中伸幸

日 程：11月30日（土） 現地に集合（植物園の正門窓口，9時（時間厳守）），解散（南門，11時30分頃）

場 所：高知県立牧野植物園（高知市五台山 4200-6）

入園料：700円（一般）

定 員：20名

申込期限：11月1日（金）（定員に達した場合，期限日より前に申し込みを締め切ることがあります。）

申込方法：大会申込時に，学会Webサイトの「申込みフォーム」からお申し込み下さい。

注意事項：市中心部と植物園を結ぶ公共交通機関は限られています。周遊観光バス「MY 遊バス（http://www.attaka.or.jp/kanko/kotsu_mybus.php#top）」に乘車するか，タクシーを乗り合わせて利用することをお勧めします。MY 遊バスを利用すると，乗車券の提示により，植物園の入園料が600円になります。

第9期会長及び評議員選挙の結果報告

2013年6月22日に第9期会長および評議員選挙の開票および集計を立会人2名のもと厳正に行いました。選挙権者総数は370人で，投票者総数は76人（うち有効投票者数は75人），投票率は20.5%でした。開票の結果，第9期会長に守田益宗氏，第9期評議員に鈴木三男氏，高原 光氏，辻 誠一郎氏，百原 新氏（五十音順）が当選しましたのでご報告申し上げます。

会長選挙（投票総数：75票）

1位 守田益宗氏 19票*1，次点 能城修一氏 19票，次々点 高原 光氏 10票

*1規定に基づき協議を行い，委員長の職権により年長者の守田益宗氏を当選人とした。

評議員選挙（投票総数：290票）（上位4名が当選）

1位 百原 新氏 24票，2位 高原 光氏 18票，3位 辻 誠一郎氏 14票，3位 西田治文氏 14票*2，5位 鈴木三男氏 13票，次点 南木睦彦氏 12票，山田昌久氏 12票

*2第9期事務局長に就任予定のため辞退。

選挙管理委員長 清永丈太

学会ニュース

● 会費納入のお願い

2013年度の会費納入にご協力下さい。

日本植生史学会会費（2010年度より）一般会員：6,000円，学生会員：3,000円，団体会員：8,000円，賛助会員：一口20,000円とし一口以上とする。会費納付先：郵便振替口座 00980-8-70087 加入者名 日本植生史学会

● 異動・所属変更に伴う会員情報変更のお願い

学生会員及び一般会員の方で，異動，所属変更等があった方は，以下の日本植生史学会事務局へのご連絡下さい。

事務局：

●連絡・問合せ 庶務幹事 吉田圭一郎 〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷常盤台79-2横浜国立大学教育人間科学部

TEL：045-339-3425 庶務：hbmain@hisbot.jp 会誌投稿：hbjournal@hisbot.jp

●NL編集，ホームページ・企業広告問合せ 広報・渉外幹事 西本 寛 広報・渉外：hbnews@hisbot.jp

●入会・異動・退会の申し込み，バックナンバーの購入，メーリングリストアドレスの登録・変更，NL発行

〒166-8532 東京都杉並区和田3-30-22 大学生協学会支援センター内 日本植生史学会事務局

Tel：03-5307-1175 Fax：03-5307-1196 Mail：hisbot@univcoop.or.jp

●学会ホームページ <http://hisbot.jp/>